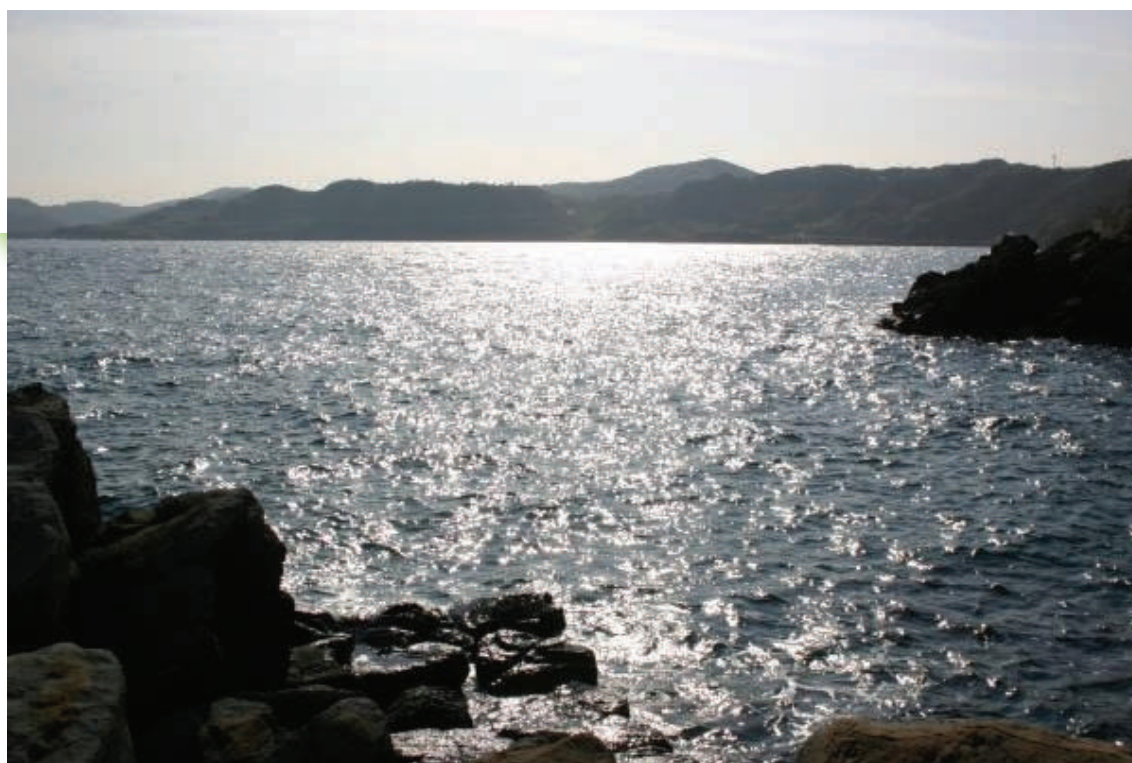


# 国際シンポジウム 「10-14世紀東アジアの外交交流史料」

開催日：2008年9月20日（土）、21日（日）

場所：高知大学附属図書館メディアホール



9月20日（土）

日中交流の新たな世界（午後1時30分～5時30分）

基調講演

藤善眞澄（関西大学名誉教授）：旅行記の世界

司会：近藤一成（早稲田大学）

研究発表Ⅰ

曹家齊（中山大學）：宋朝の外国使客に対する接待制

度—〈參天台五臺山記〉を中心に

郭 万平（浙江工商大學）：入宋僧成尋の中国印象

司会：高橋弘臣（愛媛大学）

通訳：高橋 俊（高知大学）

コメント：伊原弘（城西国際大学）

研究発表Ⅱ

森 公章（東洋大学）：入宋僧成尋とその系譜

榎本 渉（東京大学）：日宋・日元間を行き来した僧侶たちの伝記史料

司会：大櫛敦弘（高知大学）

コメント：津野倫明（高知大学）

総合討論

9月21日（日）：高知県埋蔵文化財センター見学：遺跡にみる国際交流（午後2時）

9月21日（日）

東アジア外交史料の再検討（午前9時30分～12時30分）

研究発表Ⅲ

金 榮濟（檀國大學校）：宋代東アジアにおける王権と対外交  
易

山崎覚士（大阪市立大学）：9～13世紀に東アジアの海を渡った書状—その初歩的整理と考察—

司会：須江隆（日本大学）

コメント：平田茂樹（大阪市立大学）

研究発表Ⅳ

徐仁範（東國大學校）：朝鮮初期の燕行録の価値とその活用

井黒 忍（大谷大学）：『大金弔伐録』に見る金代の外交文書形式と二、三の語について

森平雅彦（九州大学）：甲戌の役（文永の役）前夜における高麗の対日国書—形式とその由来をめぐって—

司会：吉尾 寛（高知大学）

コメント：矢澤知行（愛媛大学）

文科省科研費特定領域研究文献資料研究部門、日記班、黒潮班

連絡先：高知大学教育学部 遠藤隆俊 TEL: 088-844-8902

E-Mail: endou@kochi-u.ac.jp